

新規上場申請のための有価証券報告書（Iの部）
及び新規上場申請のための四半期報告書の適正性に関する確認書

2020年10月14日

株式会社東京証券取引所
代表取締役社長 宮原 幸一郎 殿

会 社 名 アアラ株式会社
代 表 者 の 代 表 取 締 役 社 長
役 職 岩井陽介
氏 名 (署 名)

当社の代表取締役（代表執行役）社長である岩井陽介は、新規上場申請のための有価証券報告書（Iの部）及び新規上場申請のための四半期報告書に不実の記載がないものと認識しております。

なお、不実の記載がないと認識するに至った理由については、以下のとおりであります。

1. 新規上場申請のための有価証券報告書(Iの部)及び新規上場申請のための四半期報告書の作成にあたり、「企業内容等の開示に関する内閣府令」「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」及び「四半期財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」等の関係法令に基づき、全ての重要な点について適正に記載されていることを確認しております。
2. 新規上場申請のための有価証券報告書(Iの部)及び新規上場申請のための四半期報告書の作成においては、業務分担と責任部署が明確化されており、適切な業務体制が構築されております。
3. 毎月開催する定時取締役会及び必要に応じて開催する臨時取締役会において、重要な経営情報及び業務執行状況が適切に報告されるとともに、経営上の重要事項の意思決定が適切に行われております。
4. 監査等委員は、取締役会その他重要な会議への出席、監査等委員監査の実施及び日常の情報収集等を通じて、取締役会の意思決定及び取締役の職務執行が適正に行われていることを確認しております。
5. 内部監査担当者は、監査及び報告の独立性を確保した上で、内部管理体制の適切性、有効性を定期的に監査しており、指摘事項及び改善状況について、その内容を代表取締役社長へ報告しております。
6. 会計監査人である EY 新日本有限責任監査法人による監査において、新規上場申請のための有価証券報告書(Iの部)及び新規上場申請のための四半期報告書の記載内容について、重要な指摘事項が無いことを確認しております。